

～平成 16 年 冬のボーナス・お歳暮調査概要～

ボーナス予想、減少傾向に歯止め。しかし消費に向かう金額は少なめ

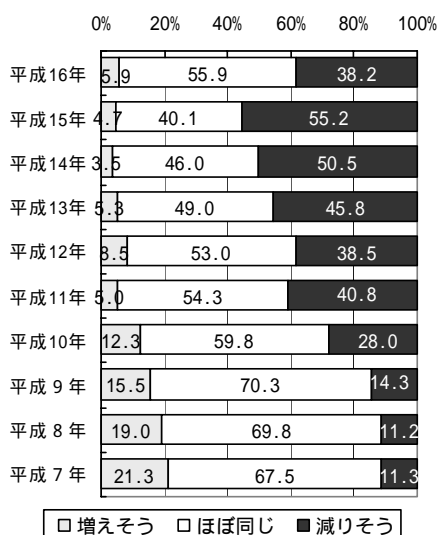
【調査概要】

1. 調査対象者：熊本市県内在住の女性 485 人（有効回答数 306 人）
2. 調査時期：平成 16 年 10 月 28 日～11 月 8 日
3. 調査方法：郵送法

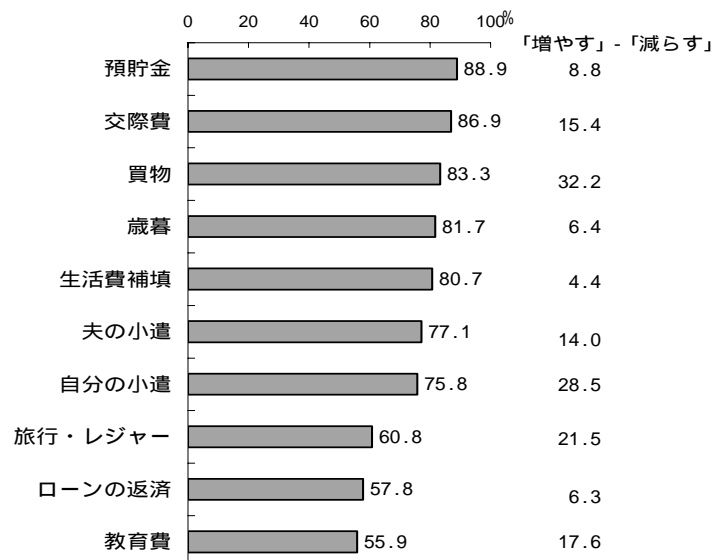
【調査結果の概要】

1. ボーナス予想 - 「減りそう」が 4 年ぶりに前年を下回り、減少傾向に歯止め -
今年の冬のボーナス予想は「減りそう」（「かなり減りそう」+「やや減りそう」）が 38.2%と昨年に比べ 17.0 ポイントも減少し、4 年ぶりに前年を下回った。「ほぼ同じ」は 55.9%と前年より 15.8 ポイント増加して半数を超え、前年まで続いた減少傾向によりようやく歯止めがかかりそうである（報告書 2p）
2. 使いみち予定 - 9 割が預貯金を予定。買物予定の世帯は 8 割だが予算は減少 -
ボーナスの使いみち予定では「預貯金」を予定している世帯の割合が 88.9%で最も多い。「買物」も 83.3%が予定しており、消費意欲は決して低くないが、消費に回す予算を増やす余裕はないようだ（報告書 3-4p）
3. お歳暮 - 件数 5.6 件、1 件当たりの金額 4,070 円 -
件数は昨年を上回ったが、金額は 1 割以上下回った。贈るものは「ビール」（33.6%）に次いで「産直の生鮮食料品」（26.0%）の人気の高い。購入場所は「百貨店」（54.0%）が減少し、「郊外のショッピングセンター」（20.0%）が伸びている（報告書 5p）

【1. ボーナス予想】



【2. 使いみち - 支出予定有りの世帯 -】



【 3 . お歳暮】

お歳暮の件数と 1 件当たりの平均金額

	件数	金額(円)
平成16年	5.6	4,070
平成15年	5.3	4,640
平成14年	5.2	4,540

お歳暮に何を贈るか(複数回答)

順位	品目	%
1	ビール	33.6
2	産直の生鮮食料品	26.0
3	ハム・ソーセージ	24.0
4	調味料・食用油	20.0
5	お菓子	17.2
6	洗剤	14.8
7	日本茶	14.0
8	海苔・乾物	13.2
9	焼酎	10.4
10	コーヒー	10.4
11	日本酒	9.2
12	珍味・佃煮・漬物	9.2
13	商品券	7.2
14	ワイン	2.8
15	その他	8.0

お歳暮購入場所(複数回答)

